

相 談 事 例

ID： 02-01-014

相談タイトル

リフォーム工事の見積書の記載内容について

Q：ご相談内容

リフォーム業者から提出してもらった見積書について、備考欄に「追加工事が必要となった場合は、追加料金が発生する可能性があります」と記載があった。
説明がなかったので、問い合わせしたところ、リフォーム工事の場合は、下地材や構造材など開けてみてからでないといけない部分が多いので、そのように記載したと言われた。
事前に説明があれば良かったが、説明もなく、備考欄に書かれていただけなので、不信感が募っている。他の業者にも見積もりをしてもらうことにした。
このような記載は一般的に行われるのか。

A：回答

リフォームの場合は、施工業者の言うとおりに、開けてみないとわからない部分は多くあります。そのため、追加工事が必要になれば、当然追加料金がかかってきます。その場合、その都度双方で確認し、覚え書きでも良いので、書面で残しておくことが大切となります。
見積もりの金額について高いかどうかは判断できませんが、複数業者で同じ工事内容の見積もりを取っていただくことが良いと考えます。
契約書も細かいことが書かれていて読むことも面倒だと思いますが、署名捺印をすることは、その内容で納得していると判断されるので、必ず内容をよく確認することが大切です。